



Shopify運用フローを整える！ Shopify How to 講座

# 本日の趣旨

---

## 本日お話ししたいこと

- ・ ①Shopifyと連携したSNSマーケティング - 配信設定の方法 & 事例
- ・ ②Shopifyで行うCRM施策の活用方法
- ・ ③Shopifyで行うモール連携 - ECモールからの進出事例

今日のゴールとして、

「Shopifyによる自社EC施策のゼロイチ構築は難しくない」  
と思ってもらえればうれしいです。

# Tsuzucule -会社概要

価値あるものを、真の価値で届ける

## 会社概要

社名	株式会社Tsuzucule
設立	2020年6月
代表者	森 祐太
従業員数	25名 ※業務委託含む
資本金	1,000,000円
WEB	<a href="https://tsuzucule.com">https://tsuzucule.com</a>
所在地	東京都港区芝5丁目25-9 三田スクエアビル 6F

## 沿革

2020年	SNS支援事業を基軸に創業
2021年	以下の3事業体制に移行 Tap：マーケティング支援事業 Plus：コンサルティング事業 Spring：Shopifyを中心とした開発支援事業
2023年	株式会社インターファクトリーと事業提携



## Tsuzucleの提供サービス

売上向上・収益性改善の根本治療から成長加速まで、3つの支援体制から相互に事業改善を促します

# TAP

「成長を結果で示す」  
SNS運用を中心とした  
デジタルマーケティングBPO

Instagram運用 / X運用 / UGC支援 /  
広告運用 / LINE構築・運用 / SEO対策 /  
GA4支援 / 撮影 / イベント企画 /  
クリエイティブ作成 / 動画編集 /  
Social Report作成

# plus

「成長の道筋を定める」  
マーケティング・新規事業  
コンサルティング

ECPM支援 / 現場教育 / 新規事業立ち上げ  
/コミュニケーションライン策定 / 事業整  
理 / 売上計画の立案と実行~改善 /  
代理店取りまとめ

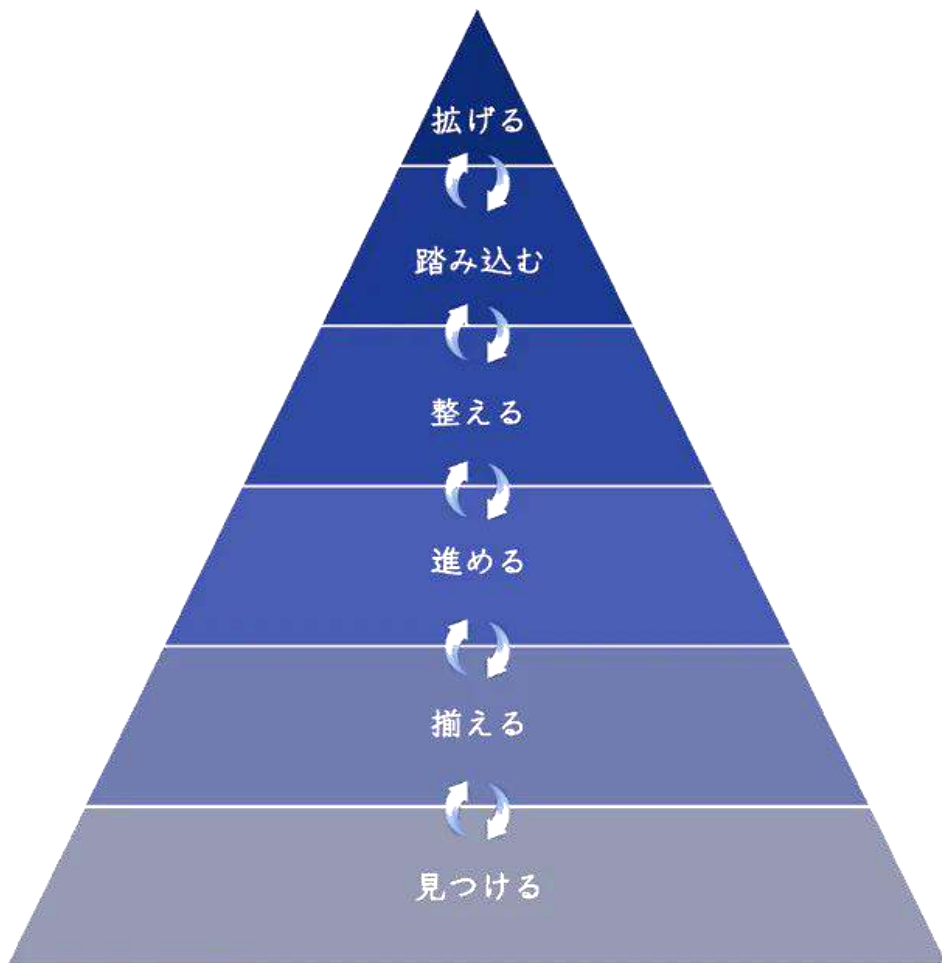
# SPRING

「成長の足腰を作る」  
リテール領域に特化した  
DX支援・開発

Shopifyを活用したEC基盤開発 /  
DX・CX企画・導入 / 卸と直販の  
一元管理 / ECサイト構築 /  
インフラ実装 / WMS連携

# Tsuzucle Business Platform

課題発見から施策提案、実行推進までステップごとの改善を進めるTBPモデルにより、業界・領域横断での企業支援を行っています



## 支援実績例

 三菱地所	 MORI	 TCS 2024	 TOKYU AGENCY	 TFC 東北新社
 CITIZEN	 KANADEMONO	 RoomClip shopping	 ABC Cooking Studio	 TOPPAN
 dinos	 YAMAZEN	 AEON Financial	 大同電力 ダイワデンリョク	 フジテレビフワワ-ネット
 JIONE CO.LTD.	 SANMARINO*	 Refrear®	 京橋白木	 KYOOTO HYOTO
 TOKYO BASE	 PONANT	 COEDO	 焼肉 焼鳥	 e-earphone www.e-earphone.jp WEB本店

# Shopifyと連携したSNSマーケティング

## ShopifyとSNSのチャネル連携によるメリット

専用のアプリをダウンロードして各種設定を行うことで、ストア内でのユーザーの行動のトラッキングが可能。それらのデータを元に広告配信を行い、精度を高めることが可能になります。



### ■メリット

- ・ お客様の行動(カート追加・購入)のトラッキングが可能
- ・ 広告配信の精度が上がる
- ・ お客様目線の購買ステップを減らすことができる (SNSからの直接購買が可能)

## 他カートシステムに比べて圧倒的に簡単なチャネル連携

通常、チャネル連携はカートシステム側に作業を依頼したり、有料で設定しているカートシステムもあります。Shopifyでは、無料アプリ内でアカウントを登録するだけで簡単に連携が可能です。



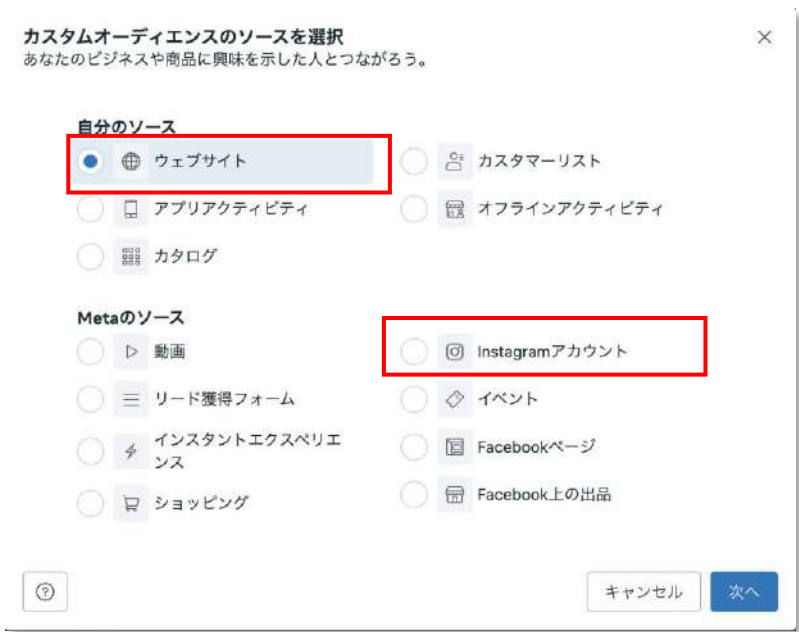
Facebook & Instagram

### 価格設定

無料インストール。追加料金が適用される場合があります。

# Shopify連携後の配信方法・シート構造

連携したピクセルを使用して、Meta広告で広告配信が可能です。  
サイト内やInstagram内でのユーザーの行動データをもとに広告の配信設定を行い、精度を高めることが可能です。



ピクセルが設定されている証拠

- メリット
- ・ Webサイト、Instagram内でアクションしたユーザーに対して広告の配信設定が可能。

## 結局何が肝か？

---

自社ECは

- ①データ基盤を整えること
- ②そのデータを利活用し、SNSチャネルでの施策を行うことが大事。

しかし、多くの事業者は、、、

- ・ ①②を行いやすいプラットフォームの選定ができていない。
- ・ よって、自社ECにとって最低限のスタートである①②ができていない
- ・ もしくは、多大な労力とコストをかけて実施している

まずは

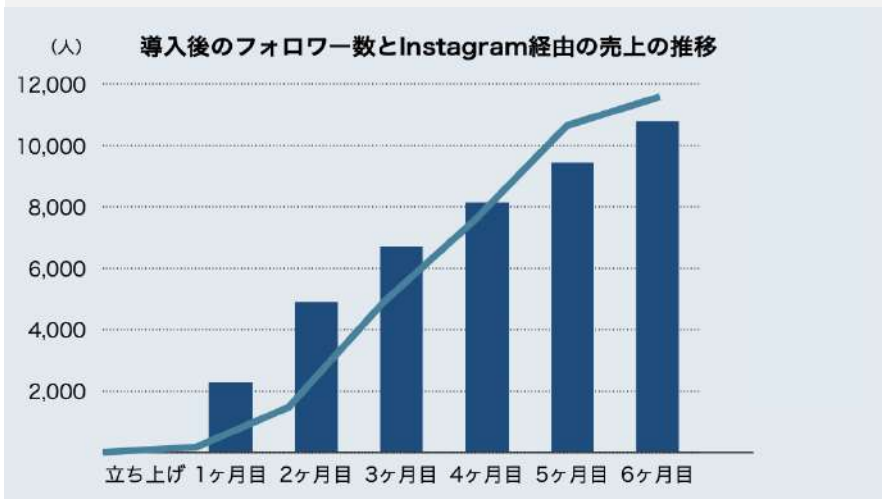
- ・ ShopifyとSNSチャネルの連携は既存プラグイン・機能だけで対応する
- ・ 広告運用をはやめに回し、行動データのログをとる
- ・ これらを通じて、ROIを改善していく（モール広告運用と同じ考え）

# 事例① Sirin

InstagramとMetaを連携してSNS運用・広告運用を行い半年でフォロワー1万人を達成。  
フォロワーに比例して売上も成長。



## フォロワーの伸び × SNS経由の売上推移



- ・ パフォーマンスが高かった施策  
Instagram来訪ユーザーに対してのリタゲ広告。  
来訪したユーザーを母集団として類似ユーザーへの認知広告。

## 事例② F.room

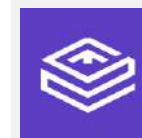
商品をInstagramのショップタブに表示し、サイト内にShopifyアプリを使用したポップアップバナーを設置。  
通常時の2倍のセッションと3倍の売上の獲得に成功。



### フラッシュセールのスクショ



### 使用したアプリ



Promolayer |  
日本発ポップアップビルダー

ポップアップバナーを表示させるアプリ。  
表示回数1,000回/月までは無料で使用可能。  
かつデザインテンプレートも豊富。

### フラッシュセールを行った頻度・時間帯とセール内容

通常：売上/日15万円、セッション/日1,500

施策実施時：通常時の約2倍のセッションと3倍の売上を獲得。

→2週間前から準備。広告設定、IGショッピング設定、販促の投稿予約、  
サイト内バナー表示アプリ(Promolayer)があれば誰でも実装可能。

# Shopifyで行うCRM施策

# CRM施策、やっていますか？

ShopifyのCRMは、豊富な機能とテンプレートが提供されています。  
そして、その多くが非エンジニアでも視覚的に編集が行えるようになっているので活用しましょう。

## セグメント設定



## デザインテンプレ



## 自動化メール設定

-  チェックアウト離脱を回復させる
-  カゴ落ちを回復させる
-  商品ページ離脱したお客様を呼び戻す

# セグメントの設定

管理画面の【顧客管理】>セグメントからユーザーのセグメントが行えます。  
ここでセグメントしたユーザーに対して、メールマーケティングを行うことが可能になります。

顧客管理

48人のお客様 顧客ベースの100%

セグメントを作成するには、[テンプレート](#)を選択するか[絞り込み](#)を適用してください。

お客様を検索

顧客名	メールサブスクリプション	ロケーション	注文	支払った金額
<input type="checkbox"/> 新垣飛雅	未登録	日本：神奈川県横浜市鶴見区	0個の注文	¥0
<input type="checkbox"/> h.nigaki+@tsuzucle.com	未登録	日本	0個の注文	¥0
<input type="checkbox"/> 中野翠美	登録解除済み	日本：神奈川県横浜市	0個の注文	¥0
<input type="checkbox"/> s.fujii@tsuzucle.com	未登録		0個の注文	¥0
<input type="checkbox"/> 新垣飛雅	未登録	日本：東京都港区	0個の注文	¥0
<input type="checkbox"/> nigaki		日本	0個の注文	¥0
<input type="checkbox"/> nigaki		日本	0個の注文	¥0
<input type="checkbox"/> niigaki		日本	0個の注文	¥0
<input type="checkbox"/> niideki		日本	0個の注文	¥0
<input type="checkbox"/> niideki		日本	0個の注文	¥0
<input type="checkbox"/> niigaki		日本	0個の注文	¥0
<input type="checkbox"/> nigaki		日本	0個の注文	¥0
<input type="checkbox"/> 翠美中野	未登録	日本：栃木県札幌市	0個の注文	¥0

Shopifyの顧客管理画面

テンプレート

カスタマイズ可能なテンプレートを使用して、新しいセグメントを作成します。

検索

- すべて >
- ① 初回のお客様のエンゲージメントを高める
- ② 価値の高いお客様のエンゲージメントを高める
- ③ お客様のリエンゲージメントを高める
- ④ ターゲットストアフロントでの行動
- ⑤ 購入行動をターゲットにする
- ⑥ 特定のロケーションをターゲットにする

注文を行っていないB2Bの新しいお客様を歓迎する

会社に追加されたお客様に、初回注文を行うよう促します。

```
number_of_orders = 0 AND companies IS NOT NULL
```

このテンプレートを使用

最近、頻繁にメールを開封したりクリックしたりしたが、購入しなかった登録者

メールを開封したりクリックしたりする回数が最近多い登録者を初回購入者に変更するために、ディスカウントを提供します。

```
email_subscription_status = 'SUBSCRIBED' AND (shopify_email.opened(count_at_least: 3, since: -90d) = true OR shopify_email.clicked(count_at_least: 3, since: -90d) = true) AND number_of_orders = 0
```

閉じる

セグメントテンプレート

# おすすめのセグメントテンプレート

セグメントや分析に自信がない方でも、テンプレートを活用すれば問題ありません。  
Shopifyが提案してくれているセグメントテンプレートを活用し、効果的なメールマーケティングを実施しましょう。

⬇

**ストアでより多くの買い物をする可能性のあるお客様**

予測される購入額の階層とは、お客様の潜在的な購買力を「高」「中」「低」の階層に分けて予測するものです。

予測される購入額の階層が高いお客様には、ターゲットを絞ったキャンペーンを行い、ロイヤリティを高めて収益につなげましょう。

```
predicted_spend_tier = 'HIGH'
```

このテンプレートを使用

施策例  
・ストアのおすすめアイテムに関する配信

📧

**最近、注文数の多かったお客様**

最近、多くの注文を行ったお客様にエンゲージします。次回の注文で無料配送を提供して、再購入を促します。

```
orders_placed(count_at_least: 3, since: -90d) = true
```

このテンプレートを使用

施策例  
・次回使えるクーポンの配布

🎂

**本日がお誕生日のお客様**

誕生日にお客様と関わり、ロイヤリティとリテンションを高めましょう。

このテンプレートでは、生年月日のメタフィールドを使用します。

```
anniversary(date: 'metafields.facts.birth_date') = today
```

メタフィールドを追加

施策例  
・誕生日クーポンの配布

🛒

**最近チェックアウト離脱したお客様**

過去30日間にカゴ落ちしたお客様です。

クーポンコードを送ることで、ストアに戻ることを促し、注文を完了してもらいます。

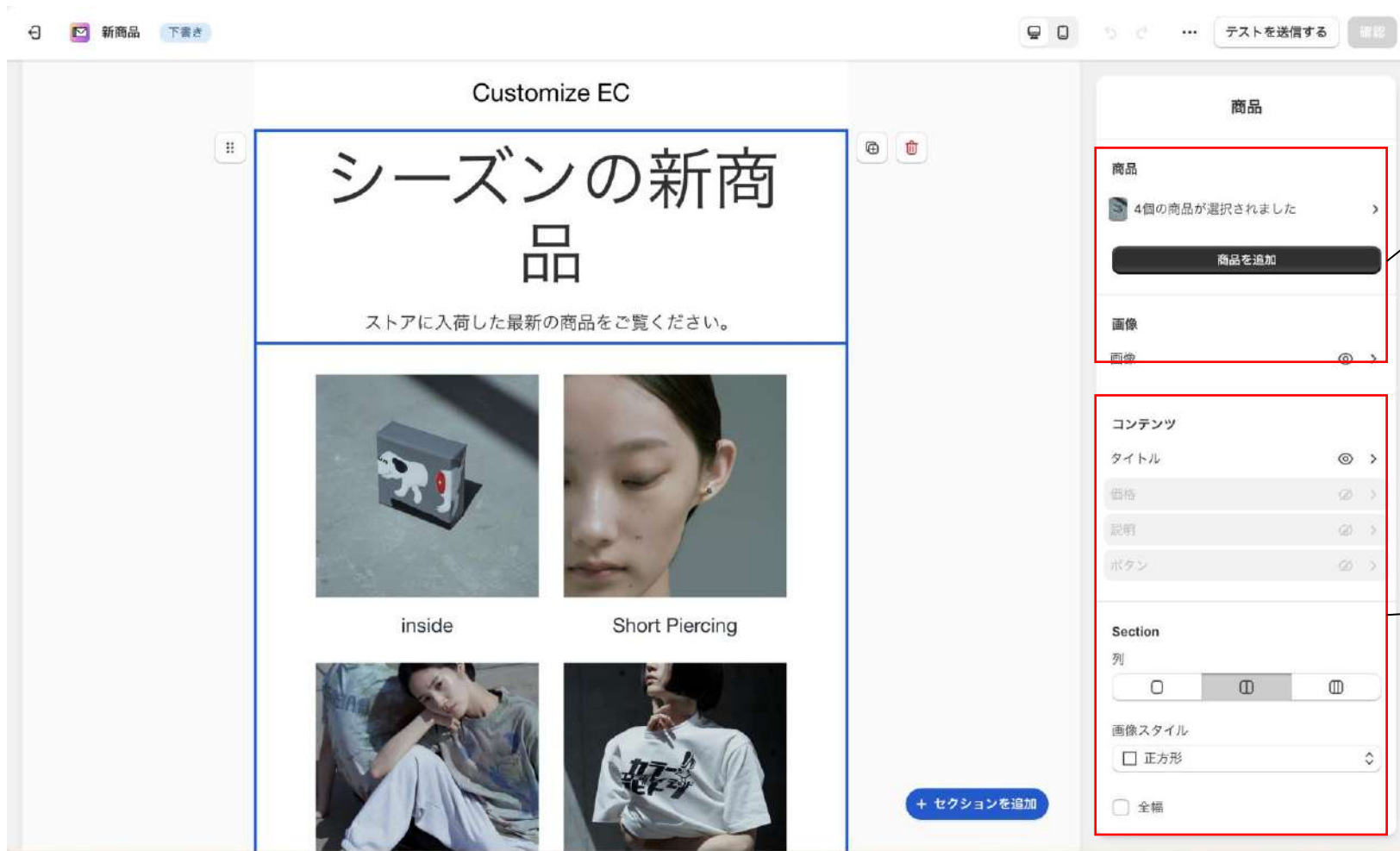
```
abandoned_checkout_date >= -30d  
AND last_order_date < -30d
```

このテンプレートを使用

施策例  
・カゴ落ちした商品のレコメンドメール送信（動的に表示可能。）

# Shopify Eメールのテンプレート

Shopify Eメールは視覚的にパーツや画像を当てはめて作成することが可能です。  
一般的な、HTMLメールとは異なりコーディングの知識がない方でも簡単に作成することが可能です。



既に登録している商品をメルマガ内に呼び出すことが可能です。

タイトルや本文ボタンを視覚的に設置することが可能。  
商品の表示列もボタン1つで簡単に編集が可能です。

# 自動化メール設定

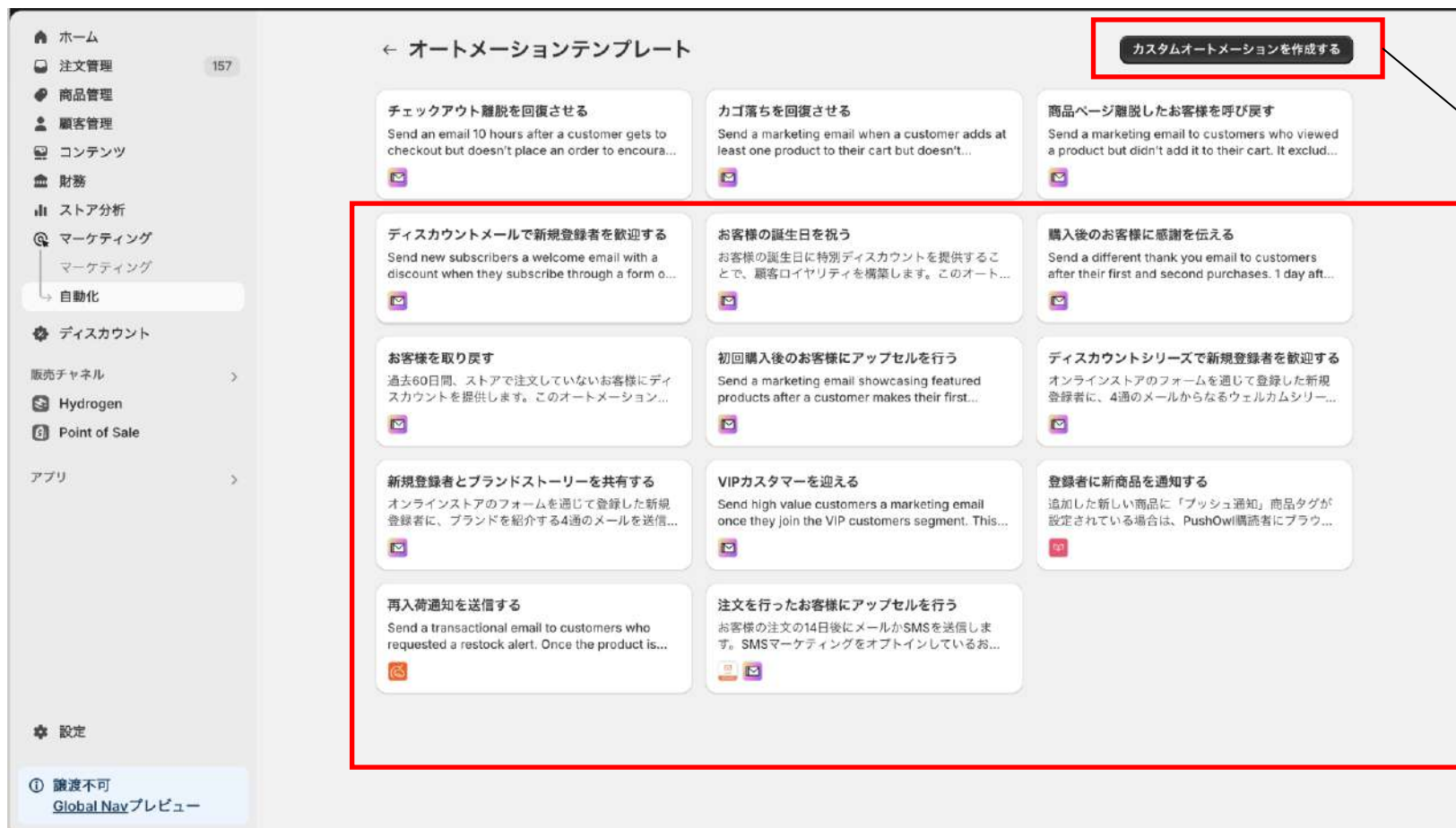
Shopify Eメールは自動化のメールマーケティングが無料で実装可能です。  
特に、下に記載されている3つは実装するデメリットが存在せず、マストの設定項目です。ぜひ活用してください。

下記以外にもさまざま自動化のテンプレートが存在します。(次ページを参照。)

ボタン1つでオートメーション機能をオンにすることが可能です。

# 自動化テンプレート

全ページの自動化テンプレート以外にも、10個以上のテンプレートが存在しています。  
また、自動化機能を自分でカスタマイズして作成することも可能です。中級者以上の方はチャレンジしてみてください。



中級者向け：  
既存のテンプレート以外にも  
自分で自動化機能を作成する  
ことも可能です。

デフォルトで10個以上の  
自動化テンプレートが存在。

# Shopifyで行うモール連携

## 楽天市場との在庫連携

ShopifyではSNSチャネルとの連携以外にも既存のモールチャネルとの連携アプリも無料で提供されています。ビジネスの拡大と比例して煩雑になりがちな在庫連携も、Shopifyを活用することで一元で管理することが可能です。



楽天市場販売チャネル

Shopifyに登録した在庫を既存の楽天市場にて販売することが可能。  
煩雑となりがちな在庫管理を一元管理することが可能です。

## Amazonやその他チャネルとの連携

楽天市場以外にも、Amazonをはじめとした大手プラットフォームとの連携アプリも適用されています。Shopifyを基幹システムのような役割で使用するにより、運営コストの大幅な低減を見込むことが可能です。



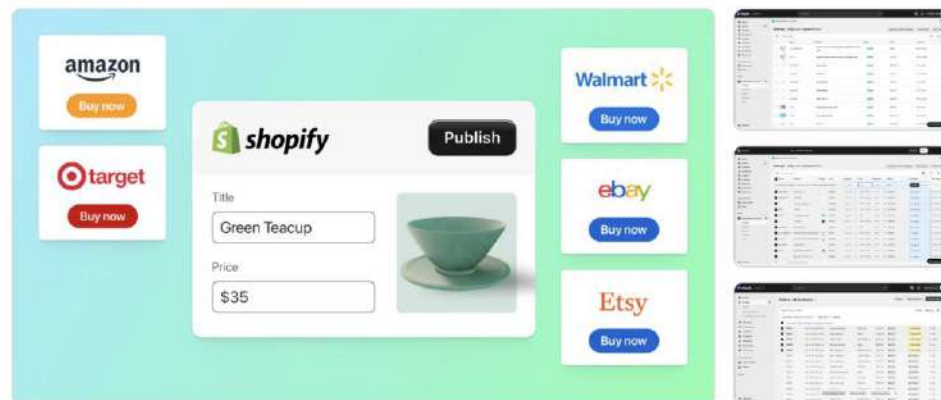
**価格設定**  
無料インストール。追加料金が適用される場合があります。

**ハイライト**  
✓ 日本のビジネスに人気  
✓ 管理画面で直接操作

**評価**  
4.3★ (1,944)

**開発者**  
Shopify

開く



**Sell across marketplaces like Amazon, Target Plus, eBay, Walmart, & Etsy. Manage it all in Shopify**

Shopify Marketplace Connect (formerly Codisto) is the fastest and easiest way to sell across top global marketplaces like Amazon, Target Plus, Walmart, eBay, and Etsy. A single app to connect and integrate your Shopify product catalog with multiple marketplaces to effortlessly manage and synchronize listings, orders, inventory, and measure performance all from one place, Shopify.

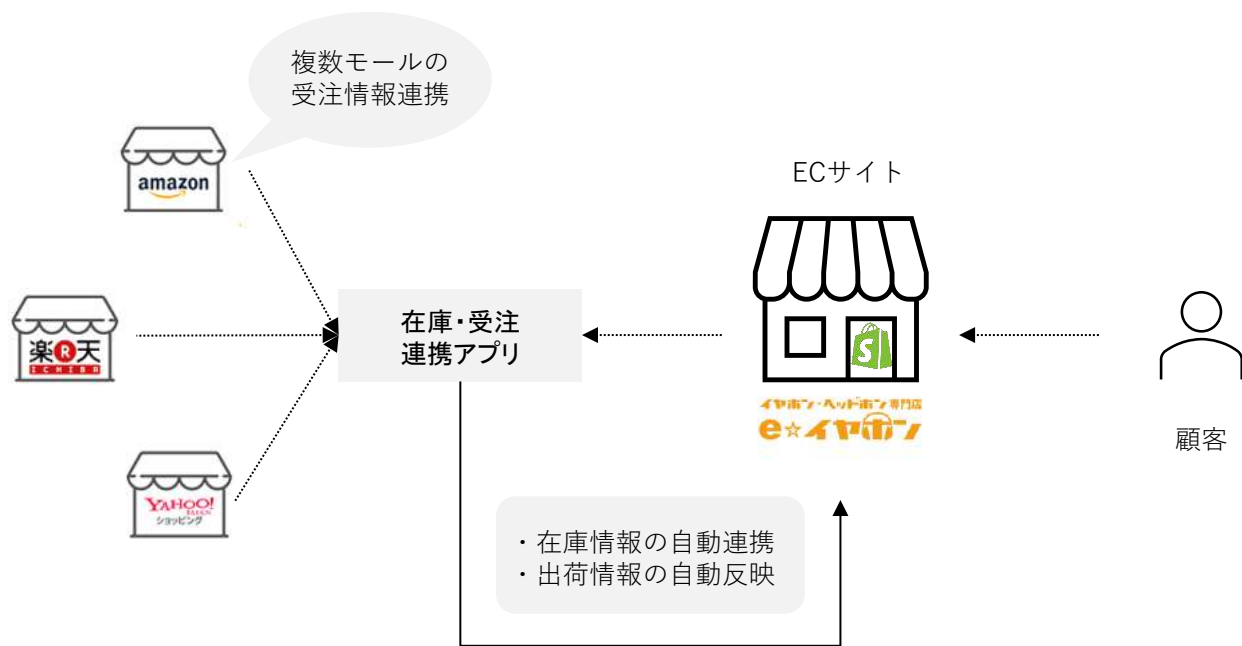
- Sell products on marketplaces like Amazon, Target Plus, eBay, Walmart, and Etsy
- Manage listings, orders, & inventory in Shopify with real-time marketplace sync
- Flexible fulfillment options to support integrated channel strategies
- Unlimited marketplace account connections for supported marketplaces
- Sell in all marketplace regions and categories with built-in currency conversion

### 連携可能なプラットフォーム

- Amazon
- Target
- Walmart
- eBay
- Etsy

## モール連携のCase Study (eイヤホン)

Shopifyは複数のモールとの在庫・受注情報連携にも対応しています。  
弊社事例のeイヤホンさんでは、複数のモールとの在庫・受注情報の連携機能を実装しています。



複数のモール連携を行う場合の  
おすすめアプリ(有料)



# 本日のまとめ

---

伝えなかった事は、、、

- ・ Shopifyのテンプレを使いこなす(SNS連携、配信設定、CRM、モール連携)
- ・ 設定自体は1日で終わります。やったもん勝ちです

既存オペレーションとの連動、自動化はいくらでも深めようがあります。  
Shopifyを基幹システムとして使う、顧客管理基盤として使う、などなど、、、

相談などあれば、コーポレートページよりお問い合わせください！

ご清聴ありがとうございました。

TOKYO BASE



# お問い合わせ

---

ご相談事項などあれば、弊社公式サイトもしくはfacebookのメッセージにてお問い合わせください！  
Shopify構築から、SNSマーケ、運用広告など、幅広くご相談ください！  
(お問い合わせの際は、BUPPANセミナーをみた、と一言添えていただけると嬉しいです)

公式サイト

<https://tsuzucle.com/>

facebook

<https://www.facebook.com/share/wNmx8eWCndQGdMwd/?mibextid=LQQJ4d>